

事故報告書（事業者→立川市）

※こちらは集団感染症・食中毒・疥癬等の事故報告用の事故報告書式です。

※第1報は、少なくとも1から6までについては可能な限り記載し、事故発生後速やかに、遅くとも5日以内を目安に提出すること

※選択肢については該当する項目をチェックし、該当する項目が複数ある場合は全て選択すること

提出日：西暦 年 月 日

☐ 第1報 ☐ 第 報 ☐ 最終報告 ☐ 第1報兼最終報告

1 事故 状況	事故状況の程度	☐ 受診(外来・往診)、 自施設で応急処置 ☐ 入院 ☐ 死亡						☒ 感染症・食中毒・疥癬等（診断名： ）				
	死亡に至った場合 死亡年月日	西暦		年		月		日				
2 事業 所の 概 要	法人名											
	事業所（施設）名							事業所 番号				
	サービス種別							管理者				
	所在地							担当者 連絡先	☎ （ ）			
3 対 象 者	氏名・年齢・性別	氏名	※別表一覧へ入力			年齢	※別表一覧へ入力	性別	※別表一覧へ入力 ☐ 男性 ☐ 女性			
	サービス提供開始日	西暦		年		月		日	保険者	※別表一覧へ入力	被保険者 番号	※別表一覧へ 入力
	住 所	☐ 事業所所在地と同じ ☐ その他（ ）										
	身体状況	要介護度	☐ ☐ ☐ ☐ ※別表一覧へ入力 ☐ ☐									
		認知症高齢者 日常生活自立度	要支援1 要支援2 要介護1 要介護2 要介護3 要介護4 要介護5 自立 ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ I II a II b III a III b IV M									
4 事 故 の 概 要	発生日時	西暦	※別表一覧へ入力		年	※別表一覧へ入力		日	※別表一覧へ入力		分頃 (24時間表記)	
	発生場所	☐ 居室（個室） ☐ 居室（多床室） ☐ トイレ ☐ 廊下 ☐ 食堂等共用部 ☐ 浴室・脱衣室 ☐ 機能訓練室 ☐ 施設敷地内の建物外 ☐ 敷地外 ☐ その他（ ）										
	事故の種別	☐ 転倒 ☐ 異食 ☐ 介助時の負荷 ☐ 転落 ☐ 誤薬、与薬もれ等 ☐ 打撲 ☐ 誤嚥・窒息 ☐ 医療処置関連（チューブ抜去等） ☐ 交通事故 ☐ 無断外出（離脱） ☐ 利用者間トラブル ☐ 職員の行為（ ） ☐ 個人情報取扱不備 ☒ 感染症・食中毒・疥癬等（診断名： ） ☐ 不明 ☐ その他（ ）										
	発生時状況、 事故内容の詳細											
	その他 特記すべき事項											

5 事 故 発 生 時 の 対 応	発生時の対応										
	受診方法	☐ 施設内の医師 (配置医含む)が対応 ☐ 受診(外来・往診) ※別表一覧へ入力 ☐ 救急搬送 ☐ その他 ()									
	受診先	医療機関名	※別表一覧へ入力				連絡先 (電話番号)				
	診断名	※別表一覧へ入力									
	診断内容	☐ 切傷・擦過傷 ☐ 打撲・捻挫・脱臼 ☐ 骨折(部位:) ☐ 体調変化なし ☒ 感染症・食中毒・疥癬等 (診断名:) ☐ その他 ()									
	検査、処置等の概要										
6 事 故 発 生 後 の 状 況	利用者の状況										
	家族等への報告	報告した家族等の 続柄	☐ 配偶者 ☐ 子、子の配偶者 ※別表一覧へ入力 ☐ その他 ()								
		報告年月日	西暦	※別表一覧へ入力	年	※別表一覧へ入力	月	※別表一覧へ入力	日		
	連絡した関係機関 (連絡した場合のみ)	☐ 他の自治体 自治体名 () ☐ 警察 警察署名 () ☐ その他 名称 ()									
	本人、家族、関係先等 への追加対応予定										
7 事故の原因分析 (本人要因、職員要因、環境要因の分析)		(できるだけ具体的に記載すること)									
8 再発防止策 (手順変更、環境変更、その他の対応、 再発防止策の評価時期および結果等)		(できるだけ具体的に記載すること)									
9 その他 特記すべき事項											